※令和４年度以降入学生用

学校番号	3005

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	現代の国語	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「標準現代の国語」（第一学習社）						
副教材等	カラー版新国語便覧（第一学習社）、常用漢字ダブルクリア（尚文出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

社会人に必要となる読解力・思考力・表現力を身につけましょう。
様々な文章を「読んで理解できる力」、自分の思い・考えを深める「思考力」、自分の思い・意見を「表現する力」を向上させましょう。
自分の意見をクラスメイトの前で発表し、他者の発表から学び、自分の発表のレベルを向上させましょう。

２　学習の到達目標

・「知識及び技能」様々な文章を読んで、内容を理解する。
・「思考力・判断力・表現力等」理解したことを、適切な語句を選び、論理的な文章にして表現する。
・「思考力・判断力・表現力等」理解したことを踏まえて、それ以前より深く思い、考えることができるようにする。
・「学びに向かう力・人間性等」思いや考えを相手によく伝わるように、適切に語ることができるようにする。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	漢字・語句の意味を正しく理解して身につけ、使いこなせている。それを活かして、内容を適切に理解している。	相手や目的、意図に応じて、自分で深く思い、考えている。時と場、相手に合わせて、表現の仕方を工夫して、相手に伝わるように表現している。	自ら語彙を増やし、文章を読み取り、読み取った内容を教科書・ノートに書き、添削している。相手に合わせて表現を工夫し、自分の伝えたいことが、よく相手に伝わるように、自ら進んで試行錯誤を繰り返している。

上に示す観点に基づいて学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じてそれぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	スピーチで自分を伝える ［教材］ スピーチで自分を伝える	a：今の自分を伝えるために、適切な漢字・言葉を選択し、文章にしている。 b[話/聞]：抑揚をつけ、じっくり聴きやすい速さで相手の目を見て語り、他者の発表を聴き取っている。 c：進んで他者の発表から自分にまだ無い点を聴き取り、メモをして、次回に活かすことができる。	プリント 発表内容	プリント 発表内容	ノート
	ものの見方を広げ深め、世界を広げる ［教材］ なぜ本を読むのか	a：語句の量を増やし、語彙を豊かにしている。 b[書]：読書の効用について、自分の考えを書くことができる。 c：読書の効用について、自分に照らして考えを深めることができる。	ノート 定期考査 小テスト ワークシート	ノート 定期考査 意見文 ワークシート	ノート 定期考査 ワークシート
	人間関係を調整する言葉の役割について理解を深める ［教材］ 言葉遣いとアイデンティティ	a：言葉には認識や思考を支える働きがあることを理解し、身につけている。 b[読]：言葉を使うことは人間関係やアイデンティティを作り上げることを理解できる。 c：言葉遣いの選択が、相手との関係や自分のアイデンティティに影響することを意識して、言葉遣いを選択している。	ノート 定期考査 小テスト ワークシート	ノート 定期考査 ワークシート	ノート 定期考査 ワークシート
後期	対比関係を整理して、論理構成を把握し、筆者の主張を理解する ［教材］ 水の東西	a：美意識の相違を表す語句の意味を理解し、語彙を増やしている。 b[読]：日本の水文化の特徴と日本人の美意識を理解することができる。 c：日本人の美意識を、自らの人生を深めることに活かすことができる。	ノート 定期考査 小テスト ワークシート	ノート 定期考査 ワークシート	ノート 定期考査 ワークシート
	社会と人間の関わりについて考える ［教材］ 人はなぜ仕事をするのか	a：主張と論拠の関係が理解できる。 b[書]：仕事の本質について自らの考えを書くことができる。 c：自らの仕事について考えることができる。	ノート 定期考査 小テスト ワークシート	ノート 定期考査 意見文 ワークシート	ノート 定期考査 ワークシート
	現代社会の課題を理解し、社会に生きるものとして問題意識を持つ ［教材］ 黄色い花束	a：話し言葉と書き言葉の特徴を理解できる。 b[書]：現代社会の課題について自らの考えを書くことができる。 c：現代社会に生きる人間として問題意識を持って生きている。	ノート 定期考査 小テスト ワークシート	ノート 定期考査 意見文 ワークシート	ノート 定期考査 ワークシート
	別のものと比較することで特徴を理解しやすくなることを利用した筆者の主張を理解する ［教材］ 「間」の感覚	a：抽象概念を表す語句を理解し、抽象語の語彙を増やしている。 b[書]：日本文化及び日本人の行動様式の特徴について自らの考えが書ける。 c：日本人の意識における内外を、自らの生活に活かすことができる。	ノート 定期考査 小テスト ワークシート	ノート 定期考査 意見文 ワークシート	ノート 定期考査 ワークシート
	複数の文章に含まれている情報を相互に関連づけながら内容を解釈する方法を学ぶ ［教材］ 法律の改正に関わる資料を読み比べる	a：情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方を理解し活用できている。 b[話/聞]：二つの法律文を読み比べ、新聞記事も関連づけて、問題について自らの考えを話し、他者の考えを聴き取れる。 c：進んで他者の発表から自分にまだ無い点を聴き取り、メモをして、次回に活かすことができる。	プリント 発表内容	プリント 発表内容	ノート

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※令和４年度以降入学生用
※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。
※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　２０　）時間
・書くこと　…　（　２０　）時間
・読むこと　…　（　３０　）時間